

「タブレットの使い方のルール」

東広島市立志和小学校

学習することがよく分かたり、さらにいろいろなことを学習したりするために、タブレットを上手に使うことが大切です。タブレットは、みなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのため、「タブレットの使い方のルール」を決めました。このルールを守ってタブレットを使いましょう。

【目的】

学校で貸し出すタブレットは、学習のために使います。
学習以外のことに使ってはいけません。

【持ち帰ることができるもの】

・学習用タブレット・充電ケーブル、アダプタ

※持ち帰ったタブレットは、次に登校する日に学校に持ってきてきましょう。



【注意事項】

- 1 先生から伝えられたアプリだけを使いましょう。
- 2 家のWi-Fiにつながるときは、お家の人と一緒にいきましょう。
(もし、知らないサイトやあやしいサイトに入ってしまったときは、すぐにお家の人に知らせましょう。)
- 3 学習に関係のないサイトをみたり、SNSを使ったりしてはいけません。
- 4 なくしたり、こわしたりしないように気を付けましょう。
 - (1) 汚れた手でさわってはいけません。
 - (2) 使うときは、周りに食べ物や飲み物などを置いてはいけません。
 - (3) 持ったまま、走ったり、地面に置いたりしてはいけません。
 - (4) カバンの下に置いたり、カバンの底に入れたりしてはいけません。
 - (5) 登下校中は、タブレットをカバンから出してはいけません。
 - (6) 日光の下やストーブの近くには置いてはいけません。
 - (7) 画面は、指で触れるか決められたペンを使いましょう。みなさんが学習で使う鉛筆やペンで画面に触れてはいけません。
 - (8) 画面に磁石を近づけてはいけません。
 - (9) 充電するときは、ケーブルのつなぎ目の部分をつまんでタブレットにつなぎましょう。外す時も同じです。
 - (10) 家では、お家の人から見えるところに置きましょう。

- (11) 家で正しく動かなくなったりこわれたりした場合は、お家の人にそのようになった原因や様子を連絡帳に書いてもらい、学校が始まる日に届けましょう。
- (12) 学校に置いておく場合は、各教室の充電保管庫を使いましょう。
- ※ 正しく動かなくなったりこわれたりしたとき、理由によっては、修理するお金をはらってもらう場合があります。

5 健康のために、使い方に気を付けましょう。

- (1) 正しい姿勢で、画面に近づきすぎないようにしましょう。
- (2) 30分に一度は遠く景色を見るなど、ときどき目を休めましょう。
- (3) 使用する時間は、家の人とよく話し合い、長い時間使わないようにしましょう。
- (4) 寝る前30分は、使わないようにしましょう。

6 人の気持ちを考えた使い方をしましょう。

- (1) 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりしてはいけません。
- (2) カメラで誰かを撮るときは、勝手に撮ってはいけません。
必ず、撮る相手の許可をもらいましょう。

7 個人情報、人に教えてはいけません。

- (1) タブレットをほかの人に貸したり、使わせたりしてはいけません。
- (2) 自分やほかの人の個人情報(名前や住所、電話番号など)は、インターネット上に絶対にのせてはいけません。
- (3) アカウント情報(IDやパスワード)をほかの人に教えてはいけません。
(それぞれの家で、大事に保管してください。)

8 データの保存や設定の変更

- (1) タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ(写真や動画など)は、学習で先生が許可したものしか保存してはいけません。
- (2) 先生の許しをもらわずに、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定を変えてはいけません。
- (3) USBメモリなど、別の装置や機器をつないではいけません。

9 使用の制限

「タブレットの使い方のルール」をやぶった場合や、学校の事情などによりやむを得ないときは、タブレットの貸出をやめることがあります。

<参考>タブレットにインストールしてある主なソフトウェア(オフラインで使用できます)

ソフトウェア名	主な学習活動例
MicrosoftOffice	文書作成 (Word)、表計算 (Excel)、スライド作成 (PowerPoint)
STUDYNOTE10	文書作成、課題提出
デジタルドリル	ドリル学習 (小: タブレットドリル 中: e ライブラリ)
ピクチャーキッズ	お絵かき、カード作成、スライド作成、QRコードの読み取り
デージーピックス	画像編集、QRコードの読み取り